

ネイティブポークリンL-乳酸脱水素酵素

Cat. No. NATE-0412

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 乳酸脱水素酵素（LDHまたはLD）は、ほぼすべての生物細胞（動物、植物、原核生物）に存在する酵素です。LDHは、ピルビン酸を乳酸に還元し、再び乳酸をピルビン酸に酸化す反応を触媒します。この過程で、NADHをNAD⁺に還元し、再びNAD⁺をNADHに還元します。脱水素酵素は、ある分子から別の分子に水素原子を移動させる酵素です。

別名 EC 1.1.1.27; 9001-60-9; 乳酸脱水素酵素; L (+)-nLDH; L-(+)-乳酸脱水素酵素; L-乳酸脱水素酵素; L-乳酸脱水素酵素; 乳酸脱水素酵素; NAD依存性乳酸脱水素酵素; 乳酸脱水素酵素; NAD-乳酸脱水素酵素; L-乳酸脱水素酵素; (S)-乳酸:NAD⁺ 酸化還元酵素; L-LDH; LAD; LD; 乳酸

製品情報

種	豚の
由来	豚の心臓
形態	硫酸アンモニウム懸濁液; 硫酸アンモニウムおよび0.1 Mリン酸カリウムの懸濁液、pH 7.0
EC番号	EC 1.1.1.27
CAS登録番号	9001-60-9
活性	>90%. (>200U/mL)
機能	L-乳酸脱水素酵素活性
単位定義	1ユニットは、37°CでpH 7.5の条件下で、1分あたり1.0μモルのピルビン酸をL-乳酸に還元します。

保管・発送情報

保存方法 2-8°C